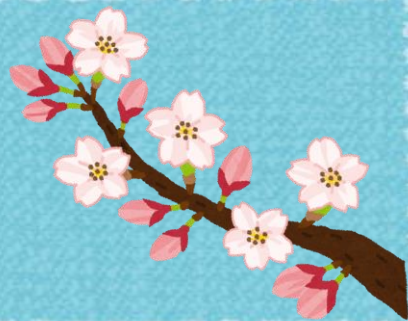


〒371-0032 群馬県前橋市若宮町1-13-2
Eメール gunma-housou@ouj.ac.jpTEL 027-230-1085
群馬学習センターウェブサイト

FAX 027-230-1094

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/gunma/>

客員教員退任のあいさつ

新しい春が来ることの意義

飯島 睦美

4月、新しい春がやってきます。人は、学校という組織に身を置いている間は、「新年度」「新しい学校種への進学」といった「リセット」できるチャンスが何度もあります。この「リセット」システムが、実に人生を生きやすくしてくれると考えるのですが、いかがでしょうか。

ある高校の1年生75名に、入学間もない4月の英語の授業で、「高校での英語学習への思い」について自由回答でのアンケートを行いました。実は、この75名の生徒さんの多くは英語を苦手としており、中学校までの英語授業に対してネガティブなイメージを抱いていました。そんな生徒さんたちだったのですが、ほとんどが「中学校ではあまり英語を勉強しなかったけれど、高校ではしっかりと取り組みたい」「中学校では授業についていけなかったけど、高校ではそうならないように予習をしっかりとしたい」など、過去を反省して新年度に向けて自分なりに希望を持って目標を立てていました。一人として「もう英語なんて勉強したくない」という生徒さんはいらっしゃいませんでした。毎年、4月が来るたびに、児童、生徒、学生の皆さんは、自分自身に期待をして、何かしらやり直そうという思いをもっているのです。

もし、このようにリセットできるチャンスがなく、ネガティブな自分のイメージを長期間抱き続けなければならない場合、人間は「自己肯定力」が弱まり、「自尊心」が奪われてしまいます。「自己肯定力」や「自尊心」は、子どもたちが健全に成長していくうえで必須のものです。これらが弱まってしまうと、子どもたちの心には不安が渦巻き、何に対しても消極的になり、外界とのつながりに恐怖心すら抱くようになってしまいます。よって、1年間という期間で一度自分をリセットしてあげる、反省のもとに新たな目標を設定するという習慣を習得することは、とても大切な意義のあることだと考えます。

また、新しい春がやってきます。この1年間を振り返り、達成できたこと、思うようにうまくいったこと、それを成し得た自分を褒めてあげて、できなかったこと、足りなかったこと、それを悔やむ自分を励ましてあげて、これからの1年の新しい目標を立てたいものです。

放送大学で出会えました学生の皆さんは、どなたも目標を持って、生き生きとしていらっしゃいました。そんな皆さまの学ぶ姿勢に、私自身もいつも励まされていました。どうぞこれからもご自身の夢と目標に向かって突き進んでいって頂きたい、と心からエールをお送りします。

目 次

客員教員退任のあいさつ / 職員異動のお知らせ	1~2
学位記授与式 / 卒業生代表の言葉	3
修了生代表の言葉 / 学修奨励賞	4
入学生の集い / 客員教授紹介	5
開催のご報告	6
放送大学学習システム(教養学部)	7

卒業研究履修について	8
事務室からのお知らせ	9~10
同窓会からのお知らせ	11
今後のスケジュール	12
10月入学生募集のご案内	13





客員教員退任のあいさつ

学べば学ぶほど知識は増える

板橋 春夫

私は、このたび放送大学の客員教授を退任しました。在任中は、センターの所長をはじめ職員の皆さんにお世話になりました。面接授業と教員ゼミに参加された受講生の皆さんと楽しくまなべたことを、しっかり脳裏に刻んでおります。

さて私は、図書館司書が振り出しの地方公務員でした。途中から研究者を目指します。当時は、在職しながらの大学院進学は不可能でした。そこで独学することになります。休日は家族サービスを手抜きし民俗調査に出かけ、夕食後は書斎で論文の執筆を続けました。五十二歳の時、筑波大学へ提出した論文で博士号を取得。その勢いで研究職を目指し、六十歳定年を待たずに早期退職を決行したのです。

しかし世間は甘くありませんでした。数年間、大学のパート講師を掛け持ちしながら、今までできなかった遠隔地の長期調査へと出かけました。これはかけがえのない貴重な充電期間になりました。その生活を続けるとまもなく新潟県立歴史博物館参事の声が掛かりました。さらに大学専任教員へ転進した私の六十代は、ジェットコースターに乗ったような日々でした。すべては支えてくれた家族のおかげですね。

なぜ、このような自分史を語るのかと言うと、退職、定年、そして老いは、いずれも遙か向こうから自動的にやってくるのでした。私はその都度対応する中で大事なことに気づきました。それは自分自身が、何をやりたいのかという問いかけでした。私の場合、学生時代に偶然出逢った民俗学の魅力がありました。民俗学は奥の深い学問分野です。民俗学を深掘りしていこうと思った瞬間、面倒な調べ物もワクワクする楽しさになりました。

放送大学で、積極的にゼミ参加していた皆さんはとても輝いて見えます。隣の県立図書館で本を借りる学生の皆さんの姿は若々しいです。学びに終わりはありません。いつもチャレンジですね。今回、客員教授は終わりますが、2025年度も面接授業や卒業研究指導で群馬学習センターへ出かけますので、またお目にかかりましょう。

最後に、学ぶ楽しさをご一緒に。 The more I study, the more I know.

職員異動のお知らせ

よろしくお願いします

総務係長 佐藤
教務係員 鈴木

2025年4月から勤務しています

お世話になりました

総務係長 原田
教務係員 須田

2025年3月に退職しました

ご卒業・ご修了おめでとうございます

2025年3月22日(土)に東京都新宿区にあるベルサール高田馬場において、「2024年度学位記授与式」が挙行されました。群馬学習センターにおいては、学部生47名、大学院生5名がご卒業・ご修了となり、新たな一步を踏み出しました。また、式典後はホテルニューオータニで「卒業・修了祝賀パーティー」が開催され、多くの方が晴れの日の門出を、お祝いの場で過ごされていました。これも、日頃の皆様の努力の賜物と思います。本学で出会った仲間と学びを大切に、益々ご活躍されることを願っております。



学位記授与式



卒業・修了祝賀パーティー

【学部卒業生】

コース名	第1学期	第2学期	合計
生活と福祉	7名	18名	25名
心理と教育	8名	14名	22名
社会と産業	9名	5名	14名
人間と文化	4名	3名	7名
情 報	5名	4名	9名
自然と環境	2名	3名	5名
合 計	35名	47名	82名

【大学院修了生】

プログラム名	第1学期	第2学期	合計
人間発達科学	0名	1名	1名
臨床心理学	0名	1名	1名
社会経営科学	0名	1名	1名
人 文 学	0名	2名	2名
生活健康科学	1名	0名	1名
合 計	1名	5名	6名

卒業生代表 の言葉

卒業によせて 「感謝の気持ちを込めて」

2024年度第2学期
教育学部 心理と教育コース卒業

石坂 元美

自分の人生は、もう少しで「人生100年時代」の折り返し。看護師としての経験を積み重ね、育児も少しずつ手がかからなくなってきた頃。同級生の病死、家族の生命の危機など今までにないライフイベントを経験した。どんな時も、笑顔で前を向いていた自分だったが、そうした出来事は、私に改めて自分はどう生きていきたいかを考えるきっかけをくれた。5歳の息子にも「ママは、大きくなったら何になりたいの?」と聞かれ、はっとした。「自分の将来=残りの人生」が与えられているとしたら、今の環境に満足することなく、やってみたい事をやってみる、目標を持って挑み続ける人生にしたいと感じた。今まで自分が困った時には周囲の人に助けをもらい、支えてもらったからこそ、今の自分がある。「人の心についてもっと知りたい」「苦しい状況にある人に寄り添える人でありたい」という思いから、心理職の資格を取ることを決めた。

放送大学での学びは、働きながら、そして家庭の役割を果たしながらの自分には、少しオーバーワークであったと思う。それでも、支え・応援してくれる家族・職場の仲間たち、そして何より大学の教授や職員の方々の手厚いサポートのお陰で、無事に卒業することができた。そうした方々がいてくれたからこそ、目標を見失う事なく学習できた。そして今、次の目標を掲げることができている。まだまだ私の学びは続いていくだろうし、この様に生涯学習の道のりが歩めるのも、放送大学の門の広さと学び易さの環境のお陰である。

人生にゴールは無い。自分が日々生きている事に感謝するとともに、与えられた時間を自分なりに有意義なものにできるよう歩み続けていきたい。

日本語教育を学んでいた大学4年生のとき、将来に迷った私は、大して考えずに大学院を受験して不合格。「いつか修士を取りたい」という思いを心にしまい就職しました。日系、外資系、行政とさまざまな職場を経て、20年以上たって出会ったのが、日本語学校と専門学校で外国人留学生に日本語を教える仕事でした。

そこで出会ったネパール人留学生たち。日本語を熱心に学ぶわけでも、日本文化に強い興味があるわけでもないのに、毎年多くの若者が日本にやって来て、アルバイトをしながら学び、卒業後は何らかの形で日本で就職し、長く日本に滞在しています。「彼らにとって日本留学とは何なのか？」そんな疑問が湧きました。その時「そうだ、大学院で学ぼう」と思ったのです。

群馬在住でフルタイム勤務、子育て中の私にとって、放送大学大学院はまさに理想の場所でした。友人に「まず2年で科目履修生として単位をとり、それから受験して全科生になり2年研究に集中する」と教わり、4年かけて修了する計画をたてました。4年間はたしかに長かったけれど、続けられたのは人と環境に恵まれていたからです。

家族がそっと支えてくれたこと。そして、先生方やゼミ仲間。私のゼミでは、毎月交互に行われる個別指導とゼミがあり、オンラインながら熱心なご指導を受けることができました。研究で迷ったとき先生にメールでご相談すると回答を頂き、一人ではないことを実感できました。仙台の学習センターで行われた対面とオンラインのハイフレックスゼミでは、初めて先生方やゼミ仲間にお会いすることができ、その時間は今でも私の宝物です。調査では卒業した元留学生にインタビューを行い、分析しました。苦労もありましたが、「問いを立て、答えを探す」ことの面白さに夢中になった4年間でした。

大学卒業後20年以上たって、やっと「修士をとる」という夢を叶えることができました。これは、放送大学という素晴らしい環境のおかげです。本当にありがとうございました。もし迷っている方がいたら、ぜひ一步を踏み出してみてください。どこからでも学びは始められます。そして、思っている以上に、学びは人生を豊かにしてくれるものです。 ※2024年度 滝浦ゼミ所属

学修奨励賞

群馬学習センターでは、本センター所属学生で3つ以上のコース・プログラムを卒業・修了された方に対し、その学習への志と努力をたたえ「学修奨励賞」として表彰しています。2024年度第2学期においては、7名の方が対象となりました。以下に、今回授与された方をご紹介します。

- | | |
|----------|---------|
| ・須藤 工三様 | ・関口 要 様 |
| ・藤本 敏雄様 | ・齋藤 稔 様 |
| ・石倉 和美様 | ・大澤 玲子様 |
| ・松田 栄美子様 | |



ご入学おめでとうございます

4月6日(日)に、群馬学習センター所属の入学者を対象とした「2025年度第1学期入学者の集い」が挙行され、新たな学生を迎えました。式典には52名の入学者が出席し、学生サークル群馬混声合唱部による学歌斉唱に始まり、学長挨拶(録画動画)、工藤所長挨拶に続き、教員や群馬同窓会長から歓迎のお言葉がありました。また式典終了後には、オリエンテーションやサークル紹介も行われました。

第1学期は、群馬学習センター所属として、学部生346名、大学院生29名の合わせて375名の方々が入学されました。入学生におかれましては、これからの新たな学びと仲間との出会いに、胸を膨らませていることと思います。師に学び、夢や目標に向かって進んでいかれることを心より応援しています。



入学者の集い



サークル紹介

【学部入学】

学生の種別	人 数
全科履修生	101名
選科履修生	162名
科目履修生	80名
特別聴講生	3名
合 計	346名

【大学院入学】

学生の種別	人 数
修士全科履修生	4名
修士選科履修生	22名
修士科目履修生	3名
合 計	29名



2025年4月以降の新体制



客員教授
ふじもと むねとし
藤本 宗利

専門分野
日本文学
平安文学



客員教授
まつうら つとむ
松浦 勉

専門分野
応用数学



客員准教授
くろいわ はつみ
黒岩 初美

専門分野
学校保健学
スクールカウンセリング



新任 客員准教授
ベルジュロン・シルバン

専門分野 英語教育学

ご挨拶

Dear students

I look forward to meeting you.

Good luck with your studies in 2025!





公開講座

2024年度第2回公開講座を開催しました。当日は、講座内容に関心を持たれた多くの方が参加され、講師の先生の興味深いお話を熱心に聞かれていました。

また、今回は初めての試みとしてZoomでの配信も行い、遠方の方にも参加していただくことができ、大変有意義な時間となりました。

2025年2月8日 講師：簗輪 欣房

人間として学び続け、成長し続けるということは、「学びなおす」というよりも、学びを「重ねる」という「学び重ね」という表現が適していると考えます。これまでの学びの上に、新しい学びを重ねていくイメージを持つことが、これからの時代に必要な学びを、より本質的に捉えられると思います。「学び」を通して自己変容を重ねていくことこそが、これからの社会を生きていく上で必要不可欠なのではないでしょうか。



パネルディスカッションのようす



講演終了後、講師を交えて在学学生・同窓会役員の皆様による、放送大学の学びをテーマにパネルディスカッションを実施しました。

大学説明会・入学相談会のようす



公開講座終了後には、放送大学に「入学希望される方」「検討中の方」を対象とした、説明会・相談会を実施しました。

スキルアップセミナー

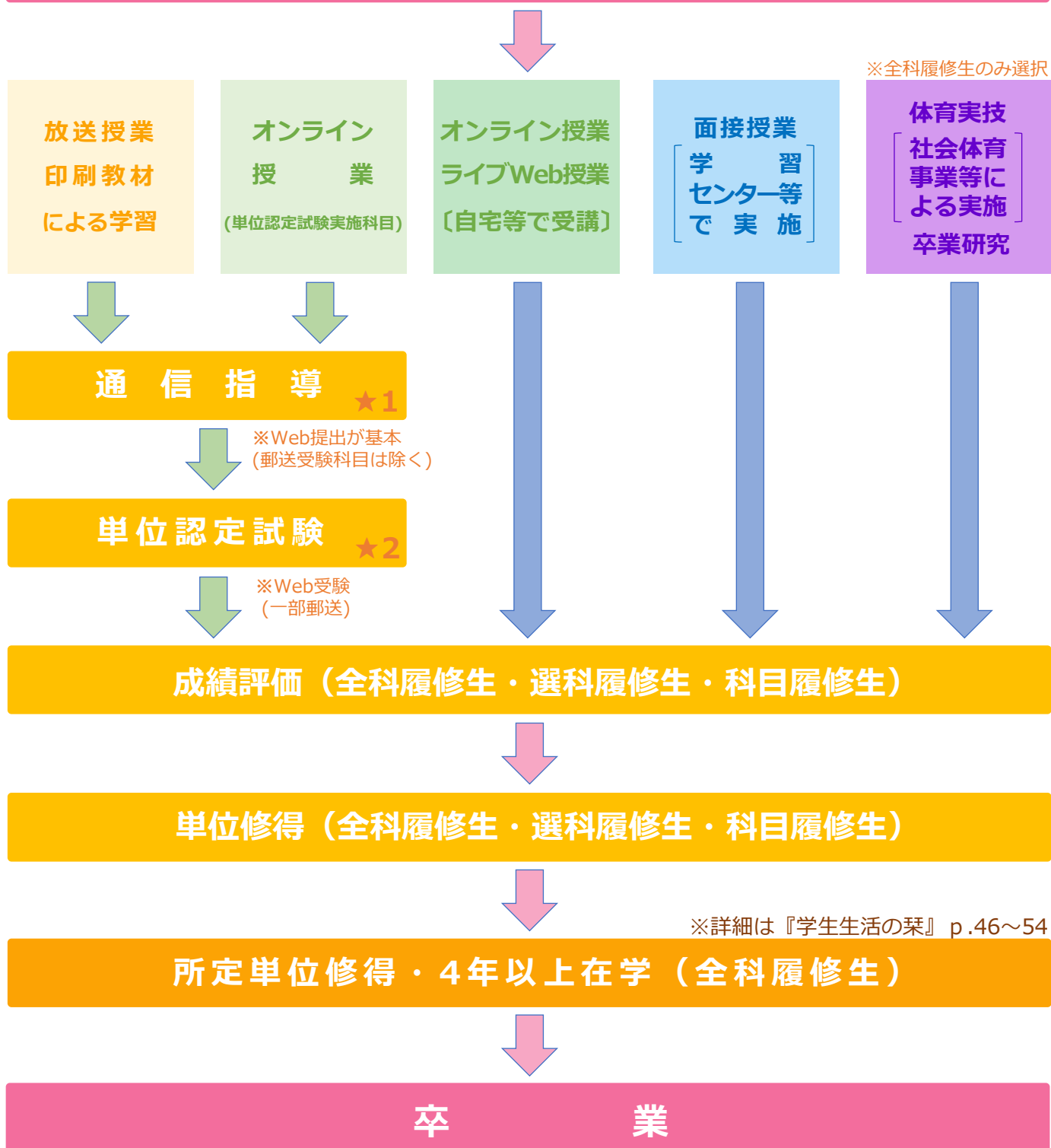
2025年2月15日・22日、パソコン実習室において、スキルアップセミナー『機械学習への入門』を開催しました。受講者の方々は皆、真剣なまなざしで講義に臨まれました。

『機械学習への入門』 講師：濱元 信州

講義概要：近年“AI”による様々なサービスが提供されていますが、その中ではニューラルネットワークなどの計算機に物事を学習させるための「機械学習」と呼ばれる手法が利用されています。昨年 Jupiter Notebook セミナーでも機械学習の手法を紹介しましたが、今回は、その中からいくつかを選んで、Notebook上で実例を含めた解説や演習を行いました。



入学（全科履修生・選科履修生・科目履修生）



★1 通信指導提出期間 1学期：5月上旬～5月下旬（2025年度は5/8～5/28）
2学期：11月上旬～11月下旬（2025年度は11/6～11/26）
※郵送による提出は開始時期が異なります。

★2 単位認定試験 1学期：7月中旬～7月下旬（2025年度は7/16～7/24）
2学期：1月中旬～1月下旬（2025年度は1/18～1/26）
※記述・併用式科目、郵送試験は〆切が異なります。

※ 通信指導・単位認定試験の詳細は『学生生活の栞』学部 p.67～82、大学院 p.72～86をご覧ください。

卒業研究の履修について（教養学部：全科履修生）

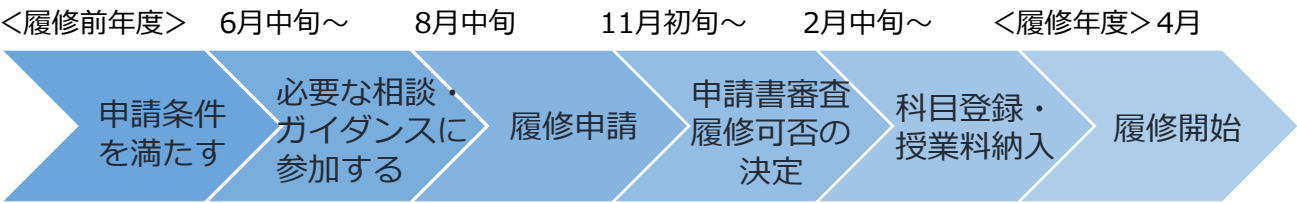
放送大学の卒業研究は、全科履修生を対象とした**選択科目**です。＊必修ではありません。
履修の前年度の8月に申請し、審査により履修が認められた方のみ科目登録できます。

★ 申請条件

- ・全科履修生として2年以上在学(申請年度の4月時点)
 - ・申請時点で62単位以上修得していること
- ※第2学期からの入学者や編入学者は条件が異なる場合があります



★ 申請～履修開始までの流れ



2026年度卒業研究履修ガイダンスのご案内

群馬学習センターでは、卒業研究の履修を希望する学生が、卒業研究の目的、研究テーマの設定や進め方等を理解し、主体的な卒業研究ができるよう、以下のとおり履修ガイダンスを実施します。卒業研究にご興味のある方は、ぜひご参加ください。

- ・ **対 象 者** 卒業研究に興味・関心のある方、2026年度卒業研究履修希望者
- ・ **開催日時** 2025年6月29日（日） 10時00分～11時30分
- ・ **会 場** 放送大学群馬学習センター 第3講義室
- ・ **申込方法** 申込みGoogleフォームまたは電話受付
(<https://forms.gle/N1KwoJuuK5sipBFJ6>)
- ・ **問合せ先** 放送大学群馬学習センター教務係 027-230-1085
- ・ **内容(予定)**



Google フォーム
QRコード

所要時間	内容	説明者
30分程	卒業研究の履修手続きについて	本部学生課職員
30分程	卒業研究全体の流れ・総合アドバイス 等	朝倉 富子 教授 (生活と福祉コース)
10分程	質疑応答	朝倉 富子 教授 本部学生課職員
15分程	個別相談（1人あたり2分程度）	朝倉 富子 教授 本部学生課職員

～ ご参加をお待ちしております～

事務室からのお知らせ



学生証の交付について

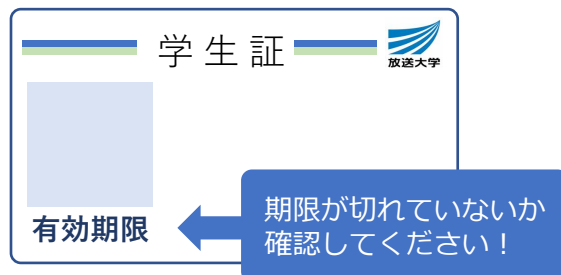
※『学生生活の葉』学部P23～25 大学院P34～37

下記の方は学生証を群馬学習センター窓口にて受領してください。受領の際は事前に学習センターにご連絡のうえ、来所してください。

- 対象者 → ・ 2025年度4月入学者 ・ 学生証の有効期限が切れている方
- 学生証の交付に必要なもの → ・ 入学許可書または期限切れの学生証

※事前連絡がない場合は発行に20分ほどお時間をいただくことがあります。

※写真の登録手続きをされていない方は、学生証の交付ができません。早急に大学本部へ「写真票」を郵送又はシステムWAKABAにて写真をご登録ください。（「写真票」の郵送による登録の場合、学生証発行までに2週間ほどお時間がかかります。）



また受領は、郵送での対応も可能です。希望する場合には、下記を群馬学習センター宛てに送付願います。

- 学生証郵送希望の旨のメモ書き（様式不問。期限切れの学生証を返却希望の場合はその旨を記載）
- 入学許可書のコピーもしくは期限切れの古い学生証
- 返信用封筒（長形3号または4号に住所・宛名明記の上、320円分の切手を貼付 ※特定記録郵便での返信）

図書室・視聴学習室の利用について

※『学習センター利用の手引』P6～7

カバン、袋物の持込はできませんので、学習に必要な教材以外の所持品（貴重品を除く）は、コインロッカーに入れてから入室してください。（投入した100円硬貨は戻ります。両替は原則行いません。）なお、貴重品、筆記用具を入れるカゴについてはロッカー室に配置してある専用カゴをご利用ください。

『学生生活の栞』・『学習センター利用の手引』 「群馬学習センターウェブサイト」をご活用ください！

学生生活で疑問に思うことは、『学生生活の栞』『学習センター利用の手引』を参照してください。学習システムやスケジュール、各種届出の様式など重要な情報が掲載されています。



また、群馬学習センターウェブサイトには、証明書発行や学生証の発行手続き方法なども掲載しています。随時更新していきますので、定期的にご確認ください。

！ 印刷教材の学習センターでの販売は終了しました！

2025年4月からの印刷教材の学生割引購入方法について

群馬学習センターで印刷教材を購入される場合、これまでは、窓口で代金と引き換えにお渡ししていましたが、2025年4月から購入方法が変更となりました。今後は窓口にて申込書をご記入いただき、記載いただいたご住所に放送大学教育振興会から直接、宅配便(代引(現金)、送料・手数料無料)でのお届けとなります。

申込に必要なもの

- ① 申込書様式(学習センターで配布及びシステムWAKABA掲載)
- ② 学生証またはキャンパスメール(放送大学から付与された学生番号のメールアドレス)

申込方法

- ・ 申込書に必要事項を記入し、窓口またはメールにて学習センターに提出してください。
- ・ 窓口で申し込む場合、学生証を提示してください。
- ・ メールで申し込む場合、キャンパスメールから送信してください。
この場合、学生証の提示は不要です。

受取・支払方法

- ・ 申込時に記載いただく住所に、宅配便(送料無料)で届きます。
- ・ 代金は商品お届け時に代引(現金のみ・手数料無料)にてお支払いいただきます。

自宅に届きます！



私の課題発表会



2025年3月8日(土)に、2024年度「私の課題発表会」を開催しました。本発表会は群馬同窓会と群馬学習センターの共催により、本センター所属学生が、大学や大学院で取り組んだ研究成果を披露する機会として開催しているものです。今回の発表会では、正木恭子さん・斉藤貴司さん・田所瑞絵さんの3名が発表されました。それぞれの発表後には、聴講者との質疑応答も行われました。また、客員教員の講評においては、研究内容に対する感想や慰労の言葉がありました。発表会に参加した、これから卒業研究・修士論文に取り組もうと考えている学生にとっては、大変参考となる良い機会になったと思います。



正木さん



斉藤さん



田所さん



発表者の皆さん
お疲れ様でした！

- ・避難所における避難動物情報の把握の現状と避難動物ラピッドアセスメントシートの提案 正木 恭子さん
- ・小学校理科の教科書における問題の類型化と「問題を見いだす力の育成」に関する研究
～ 小学校第5学年「天気の変化」の単元を事例にして ～ 斉藤 貴司さん
- ・ネパール人留学生にとって日本留学とは何か
— 元留学生へのインタビュー分析からの一考察 — 田所 瑞絵さん

卒業・修了を祝う会



3月8日の私の課題発表会の後に、卒業・修了を祝う会が催されました。多数の方に参加していただきありがとうございました。最初に放送大学の各専攻を3回以上卒業・修了された方々に、工藤学習センター所長より学習奨励賞の授与があり、卒業することは終了ではなく、新たなステージへの出発だと実感しました。

卒業・修了にあたって、お一人お一人が語られた言葉には「学ばれた方」が持つ重みがありました。ここで、当日参加された方々にお寄せいただいた、感想・思い出の中から紹介させていただきます。



『本日卒業をお祝いいただき、ありがとう

ございます。勉学を続け、知識を身に付けると自分にとって大きなメリットがあると思います。これからも放送大学の勉強は続けて行くつもりです。』

(令和7年3月卒業生男性)

同窓会として卒業・修了を祝う会の開催を今後も続けて、卒業・修了される方々から苦労した事、よかった事などを聴かせていただく機会として大切にしたいと思います。



今後のスケジュール

■ 閉所日 ● 面接授業・ライブWeb授業
★ 試験 ▲ 客員教員ゼミ

5月

5月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2日～6日 群馬学習センターGW閉所期間
8日～28日 通信指導提出期間(web) 17:00
14日～28日 通信指導提出期間(郵送) 必着
18日 履修サポート会

●面接授業●

5/10・11 心理学実験3(今学期閉講)
国有林野の生物多様性復元事業
5/24・25 心理検査法基礎実習
源氏物語の世界 恋の諸相その二
5/31 新・初歩からのパソコン
ハンセン病問題と地域社会
人体の構造と機能3

▲客員教員ゼミ▲

松浦ゼミ 5/7・14・21・28
小野里ゼミ 5/9
ベルジュロンゼミ 5/9・23



6月

6月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7日 「所属変更願兼カリキュラム移行届」
「所属学習センター変更願」提出期限
29日 卒業研究履修ガイダンス

●面接授業●

6/1 新・初歩からのパソコン
ハンセン病問題と地域社会
人体の構造と機能3
6/7・8 文学と映画で学ぶ英語と文化3
6/7・14 論文の書き方
6/14・15 応用線形代数
6/21・22 心理学実験2
就職や結婚における意思決定

▲客員教員ゼミ▲

藤本ゼミ 6/4・11・18
松浦ゼミ 6/4
黒岩ゼミ 6/6・13
小野里ゼミ 6/13
ベルジュロンゼミ 6/6・20



7月

7月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

16日～24日 単位認定試験
(Web試験: 択一式) 17:00まで
16日～20日 単位認定試験
(Web試験: 記述式・併用式) 17:00まで
16日～20日 単位認定試験
(すべての出題形式) 郵送必着

単位認定試験操作体験会
9・12・13・15日

20日 臨時閉所日(海の日・振替休日)

●面接授業●

7/5・6 海外旅行実践英会話12

▲客員教員ゼミ▲

小野里ゼミ 7/11



お願い

台風等による自然災害の影響があった場合や、感染症対策及び施設整備等の都合により、予定した日程を延期または中止、もしくは臨時閉所することがあります。今後の予定変更は、群馬学習センターウェブサイト等でお知らせしますので随時ご確認ください。

10月 入学生募集がはじまります！

2025年度第2学期（10月入学）の教養学部および大学院（修士選科生・修士科目生）の学生を募集します。募集内容の詳細や、インターネット出願については、放送大学ウェブサイトをご覧ください。大学案内パンフレット、学生募集要項などの各種資料は、群馬学習センターで配布しているほか、放送大学ウェブサイトまたはお電話でもご請求いただけます（無料）。皆様のご友人・知人で興味がある方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

【第1回募集期間】 2025年6月10日(火) ～ 2025年8月29日(金)

※入学学期当初から面接授業の登録申請をしたい方は、第1回募集期間内にお手続きしてください。

【第2回募集期間】 2025年8月30日(土) ～ 2025年9月11日(木)

資料請求・お問い合わせ先

放送大学群馬学習センター TEL 027-230-1085
放送大学総合受付 TEL 043-276-5111

詳しくは放送大学ウェブサイト「入学案内」で検索！



資料請求QRコード



友人・知人紹介キャンペーン 紹介カード

ご友人・知人の
ふりがな
お名前

ご住所 〒

TEL ☎

興味のある学生種に✓を入れてください

- ☐ 学 部（全科生・選科生・科目生）
- ☐ 大学院（修士選科生・修士科目生）
- ☐ 大学院（修士全科生）
- ☐ 大学院（博士全科生）

紹介者様の
お名前

該当するものに✓を入れてください

- ☐ 在学生
- ☐ 同窓会会員

ご住所 〒

TEL ☎